

UX “F SPORT PARTS (MODELLISTA)”

フロントスポイラー 取付要領書

品番 D2531-58810-XX
品番 MSD41-76001/2-XX

設定型式: MZA#1#/KMA10 設定グレード: 除く F-SPORT

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマー-K500を本品に添付)
- Ⓢ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- Ⓢ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- Ⓢ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- Ⓢ フロントスポイラー固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

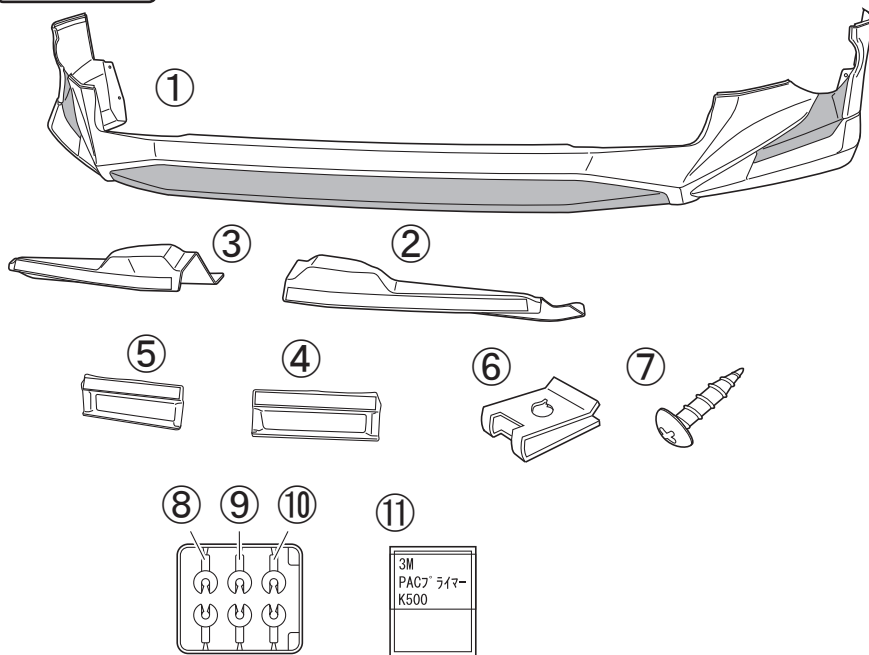
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



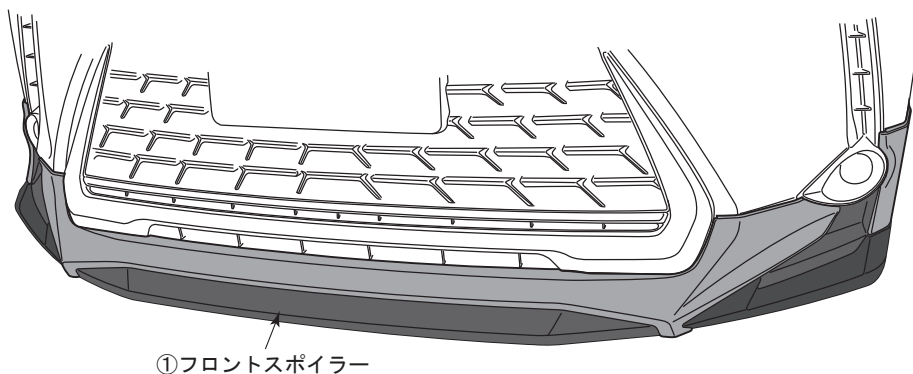
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー01:LH	1
③	リテーナー01:RH	1
④	リテーナー02:LH	1
⑤	リテーナー02:RH	1
⑥	JナットM5	4
⑦	トラスタッピングスクリューM5×16	4
⑧	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑩	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑪	PACプライマーK500	1

取り付け概要

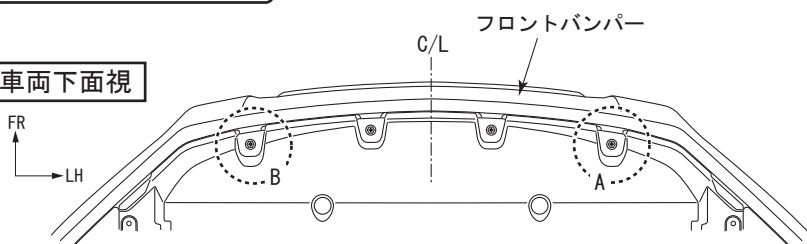


①フロントスポイラー

取付手順

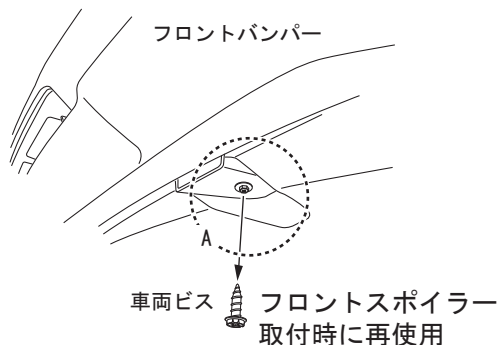
(1) 取り付け準備

車両下面視



A部車両下面視

※RH(B部)も同様



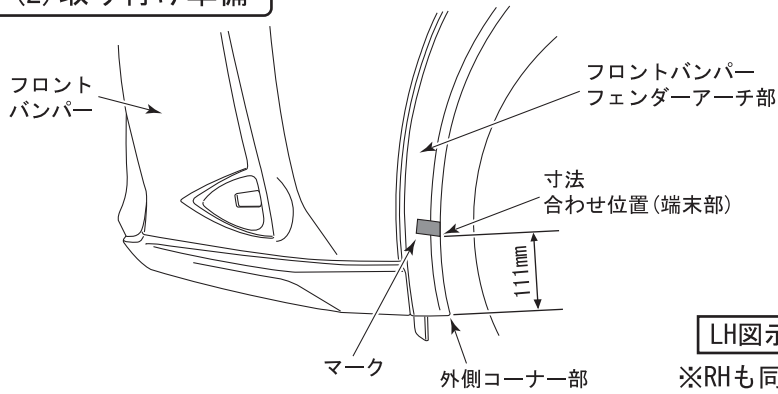
1. フロントバンパー下面のアンダーカバーを固定している、左図A, B部の車両ビスを取り外す。(左右各1カ所 計2カ所)



アドバイス

・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

(2) 取り付け準備



LH図示

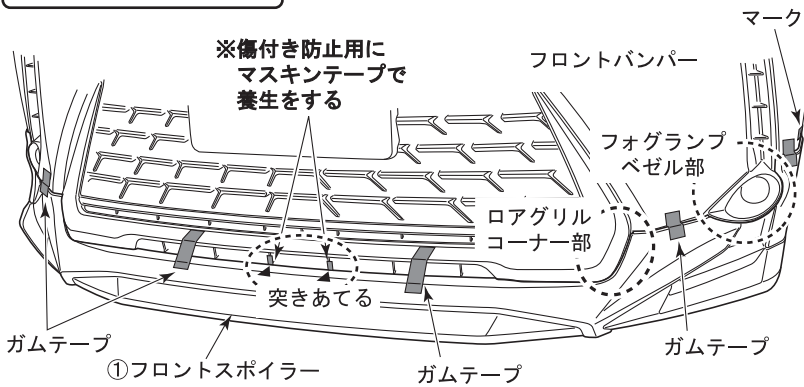
※RHも同様

1. 左図参考寸法に従い、フロントバンパーフェンダーアーチ部にマスキングテープでマークする。

アドバイス

- ・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークして下さい。

(3) 取り付け準備

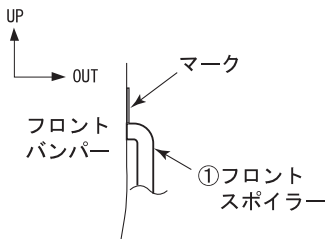


1. ①フロントスポイラーをフロントバンパーフェンダーアーチのマーク位置に合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

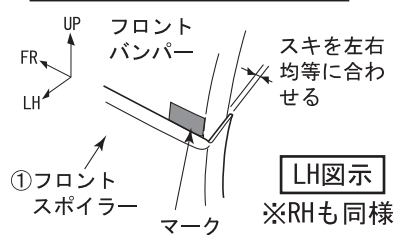
アドバイス

- ・位置決めの際、ホイールハウス部及びロアグリルコーナー部の左右のスキを均等にして下さい。

マーク部断面図



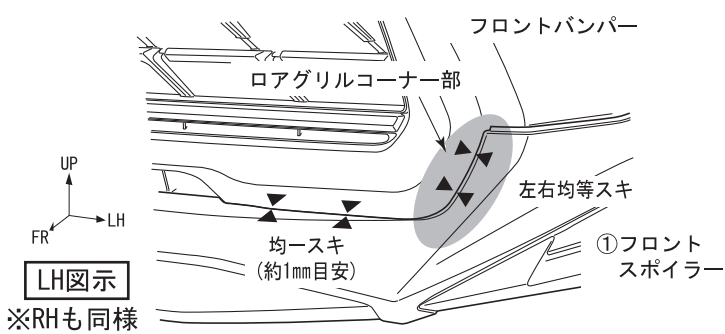
ホイールハウス部詳細図



LH図示

※RHも同様

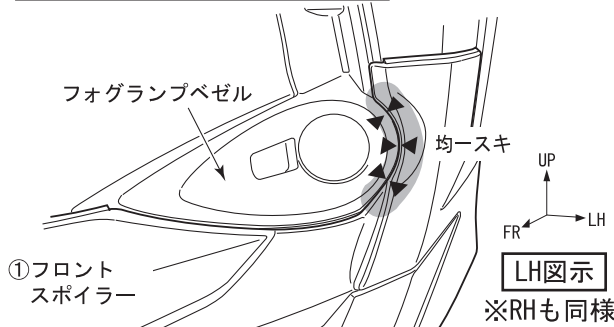
ロアグリルコーナー部詳細図



LH図示

※RHも同様

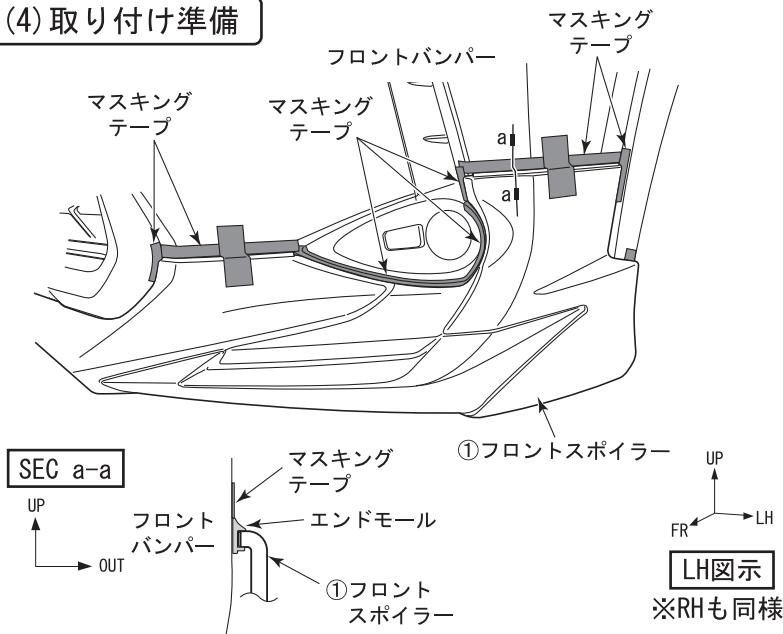
フォグランプベゼル部詳細図



LH図示

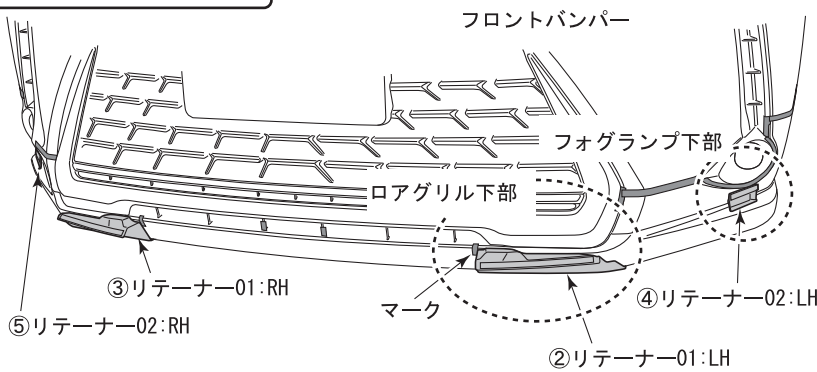
※RHも同様

(4) 取り付け準備



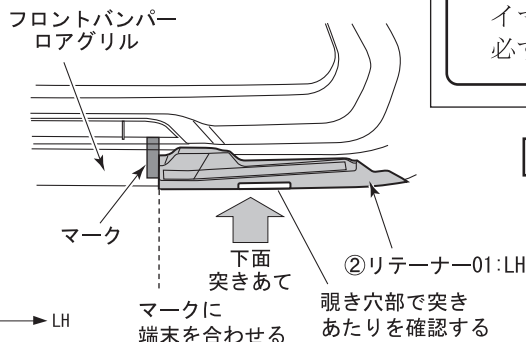
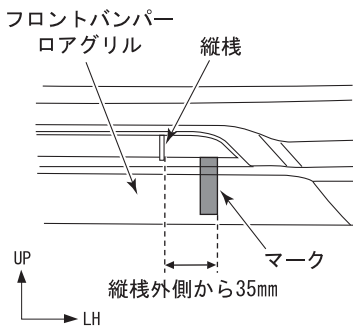
1. プライマー塗布の為に、①フロントスポイラーの上部に貼り付けてあるエンドモール上端及び端末に合わせてマスキングテープでマスキングする。
2. ①フロントスポイラーを一旦取り外す。

(5) 取り付け準備

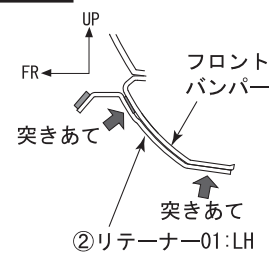


1. フロントバンパーロアグリル下部の図示位置へ左図の要領でマスキングテープでマークする。
2. ②リテーナー-01:LHをマーク位置に合わせてあてがい、取り付け位置及び、両面テープのプライマー塗布範囲を確認する。
3. 同様に④リテーナー-02:LHをフロントバンパーフォグランプ下部の取り付け部に図示の要領であてがい、取り付け位置及び、両面テープのプライマー塗布範囲を確認する。

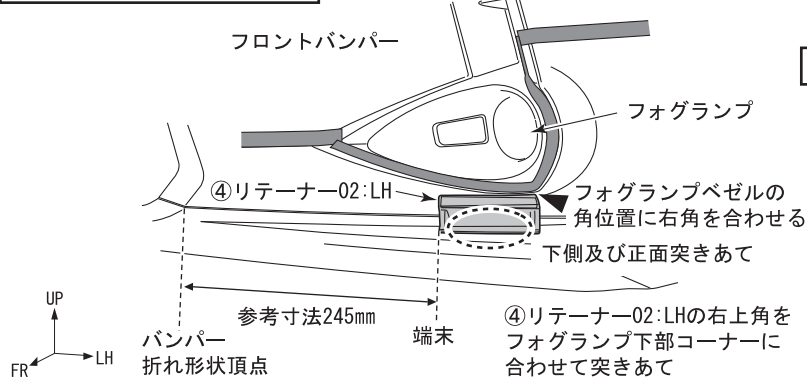
ロアグリル下部正面視



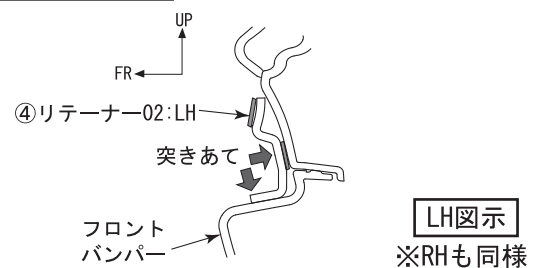
取付部段面図



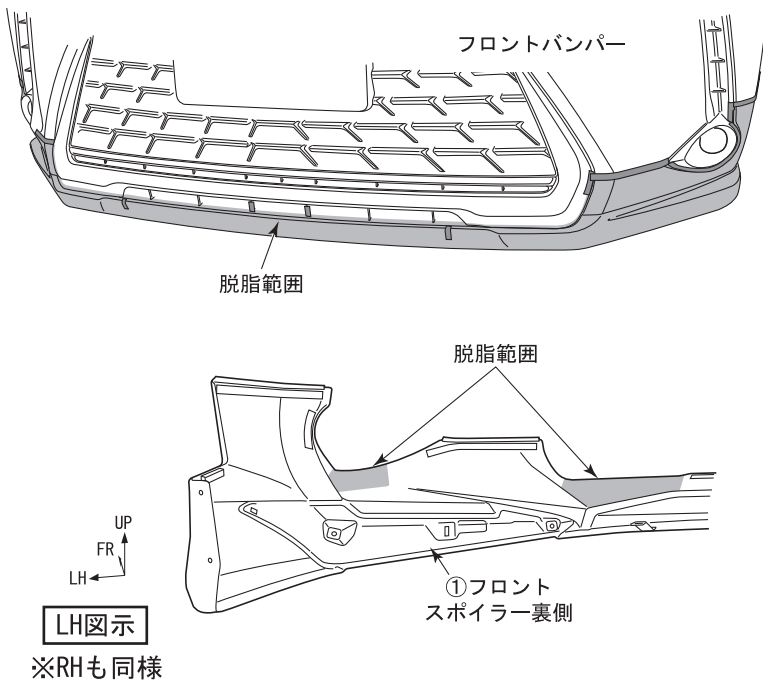
フォグランプ下部詳細図



取付部段面図

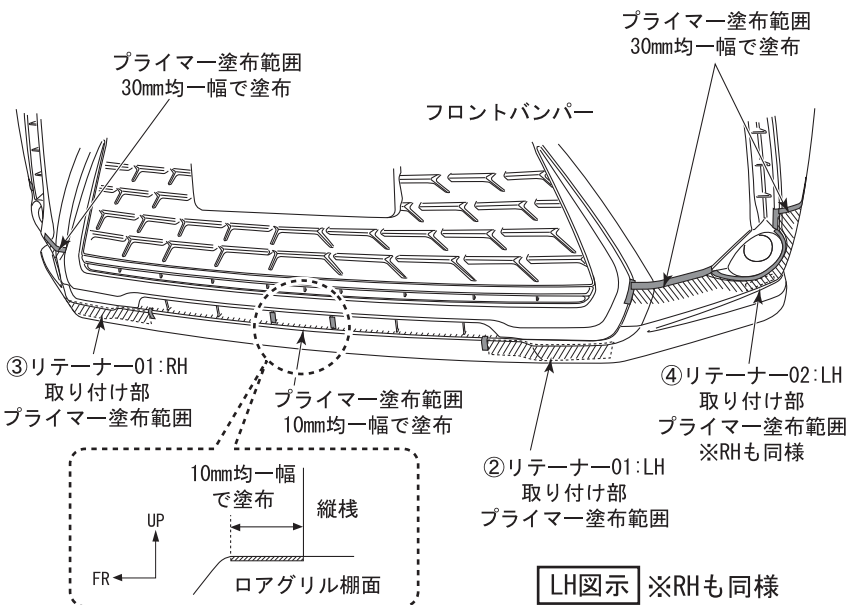


(6) 取り付け準備



1. 左図 ■部を脱脂する。

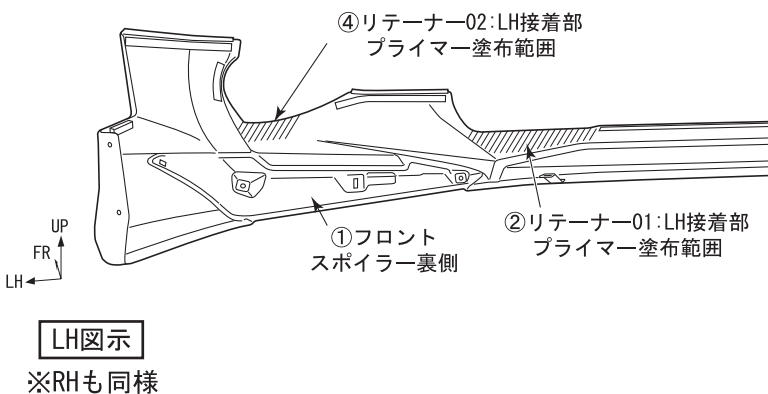
(7) 取り付け準備



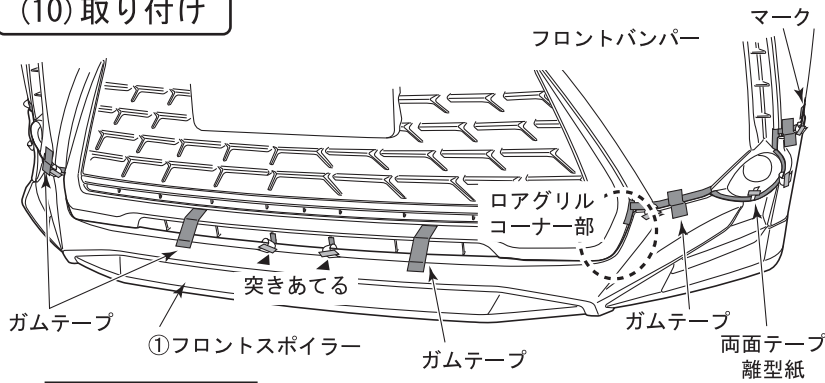
1. フロントバンパー及び、①フロントスポイラー裏側の両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に①PACプライマー-K500を塗布する。
2. ①PACプライマー-K500塗布後、マスキングテープは①フロントスポイラー取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

アドバイス

- ・①PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・①PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。
- ・リテーナー取り付け部も①PACプライマー-K500を必ず塗布して下さい。



(10) 取り付け

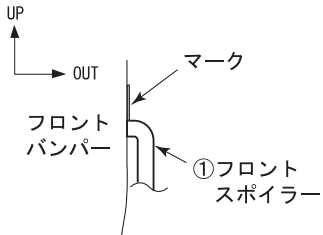


- ①フロントスポイラーをフロントバンパーフェンダーアーチのマーク位置に合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

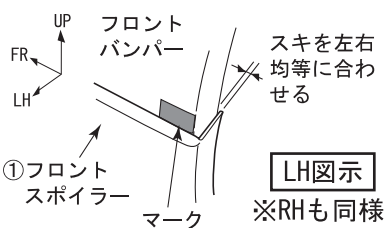
アドバイス

- 位置決めの際、ホイールハウス部及びロアグリルコーナー部の左右のスキを均等にして下さい。

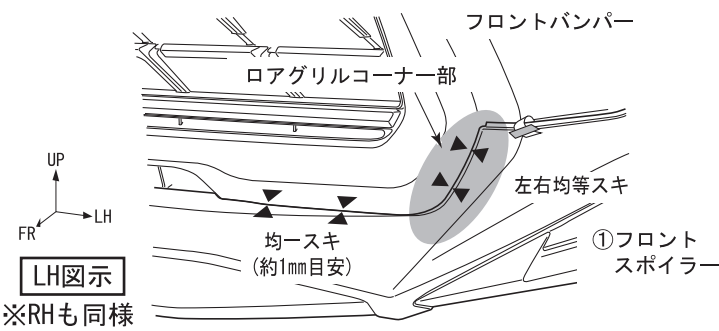
マーク部断面図



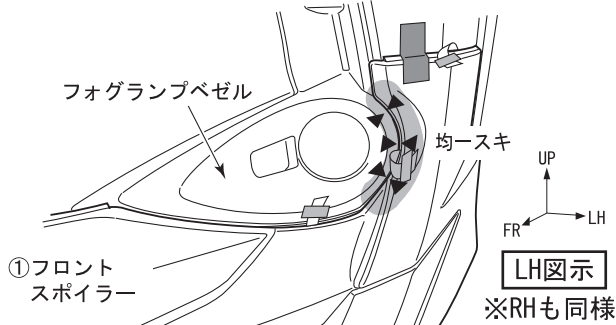
ホイールハウス部詳細図



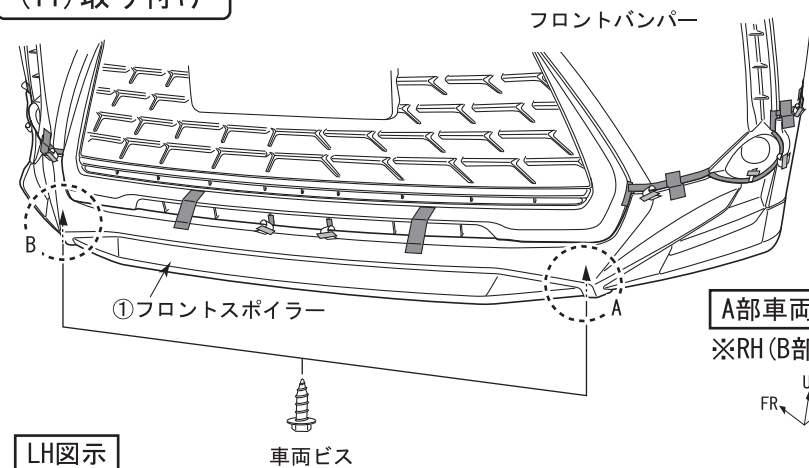
ロアグリルコーナー部詳細図



フォグランプベゼル部詳細図



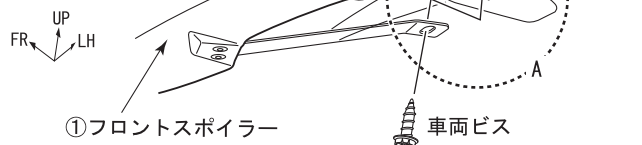
(11) 取り付け



- ①フロントスポイラー下面、図示A, B部を車両ビスで仮固定する。(左右各1カ所 計2カ所)

A部車両下面視

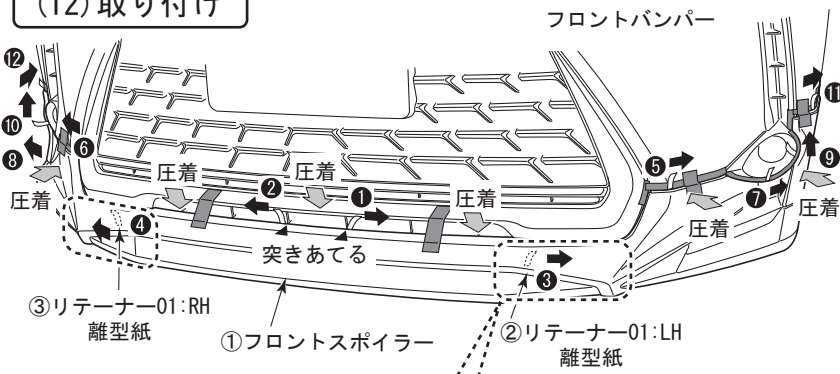
※RH (B部) も同様



LH図示

※RHも同様

(12) 取り付け



1. 両面テープ離型紙を図示①～⑫の順に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

- ・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

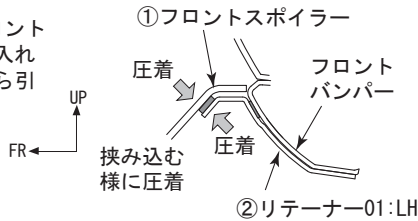
重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. 全てのマスキングテープを剥がす。

※ ③④部の離型紙は①フロントスポイラー下側から手を入れ挟み込む様に圧着しながら引き抜く

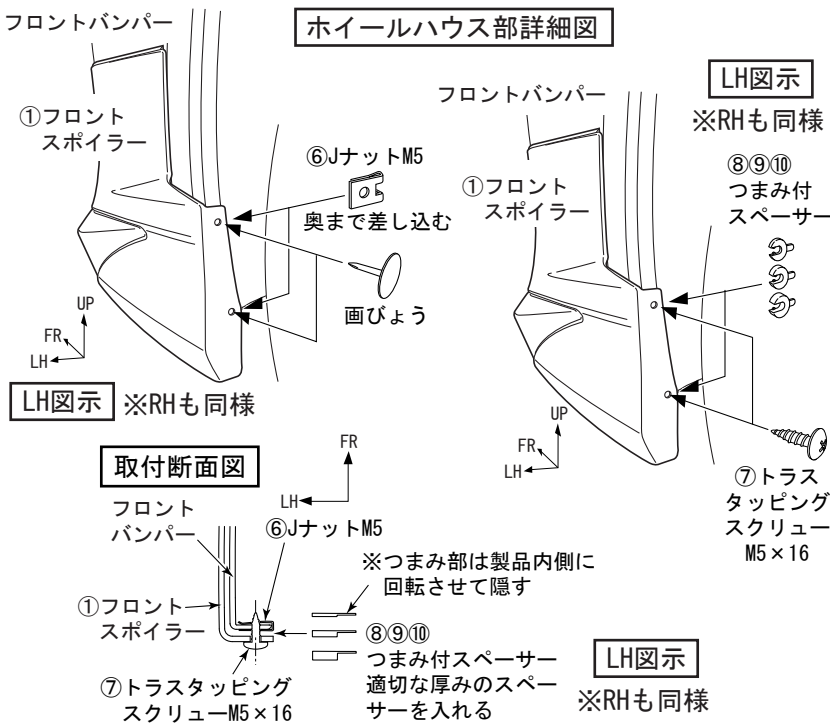
LH図示

※RHも同様



※金属BRKTがありますので、けがをしないよう注意して作業を行なって下さい。

(13) 取り付け

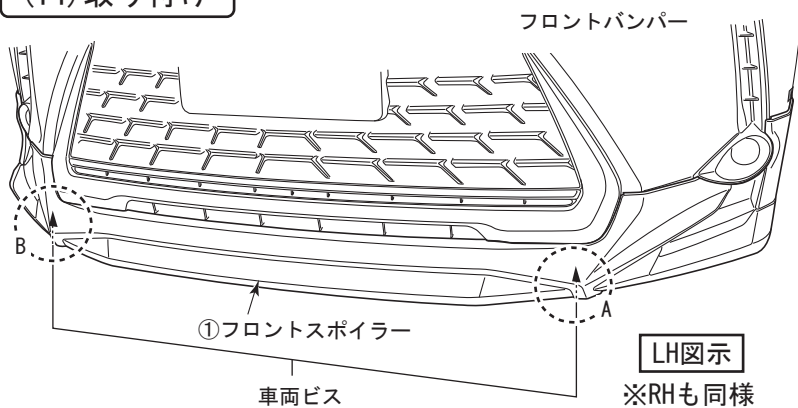


1. ①フロントスポイラーホイールハウス折り返し部の穴位置に合わせて、フロントバンパーに⑥JナットM5を取り付ける。(左右各2カ所 計4カ所)
2. 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。(左右各2カ所 計4カ所)
3. ⑦トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。その際、①フロントスポイラーとフロントバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。(左右各2カ所 計4カ所)
4. つまみ付スペーサーのつまみ部を①フロントスポイラー内側に回転させて隠す。(左右各2カ所 計4カ所)

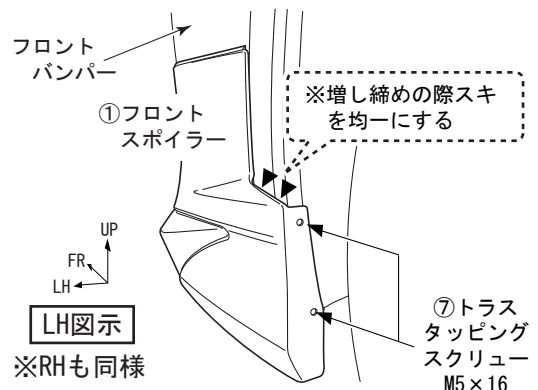
重要

隙間が大きい場合はスペーサーを重ねて入れて下さい。隙間が空いた状態で固定するとフロントスポイラーを前方に押すことになり取付部に浮き、隙間が出る可能性があります。

(14) 取り付け



1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。(6カ所)

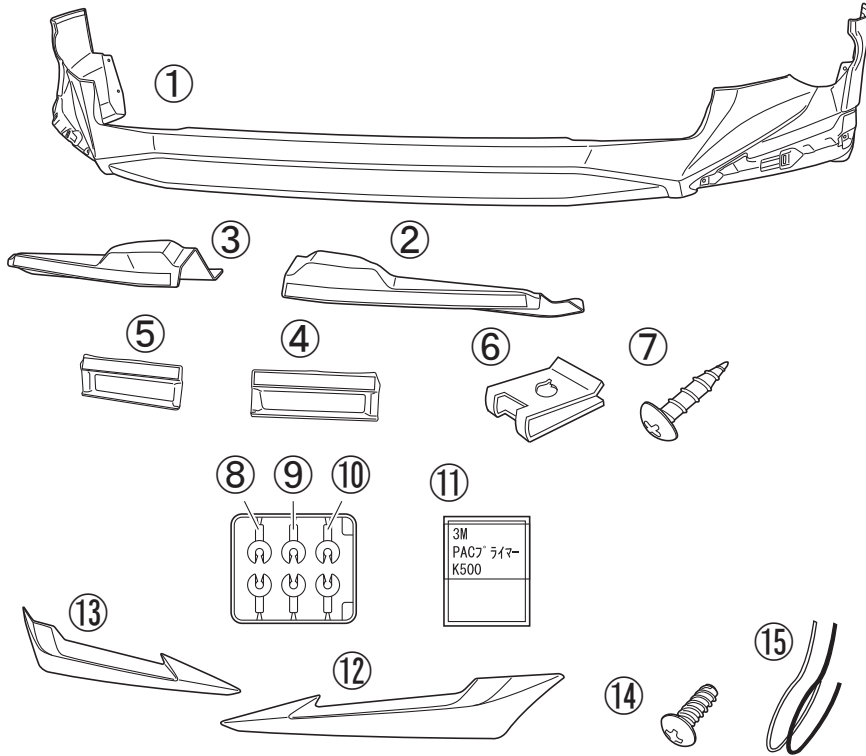


LH図示

※RHも同様

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー01:LH	1
③	リテーナー01:RH	1
④	リテーナー02:LH	1
⑤	リテーナー02:RH	1
⑥	JナットM5	4
⑦	トラスタッピングスクリューM5×16	4
⑧	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑩	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑪	PACプライマー-K500	1
⑫	メッキパーツLH	1
⑬	メッキパーツRH	1
⑭	トラスタッピングスクリューM4×10	4
⑮	エンドモール	ライトグレー:1 黒:1

⑮エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色
4Y1	ブレイジングカーリアンコントラストレイヤリング	黒	085	ソニッククォーツ	ライトグレー	223	グラファイトブラックガラスフレーク	黒
4Y5	ソニック銅	黒	1H9	マーキュリーグレーマイカ	黒	3T2	マダーレッド	黒
6X4	テレーンカーキマイカメタリック	黒	1J4	プラチナムシルバーメタリック	黒	4X2	アンバークリスタルシャイン	黒
8Y6	セレスティアルブルーガラスフレーク	黒	1J7	ソニックチタニウム	黒	8X1	ヒートブルーコントラストレイヤリング	黒
083	ホワイトノーヴァガラスフレーク	ライトグレー	212	ブラック	黒	1L1	ソニッククロム	黒
						1L2	ソニックイリジウム	黒

(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープ、ネオプレンゴムをマスキングする。

3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

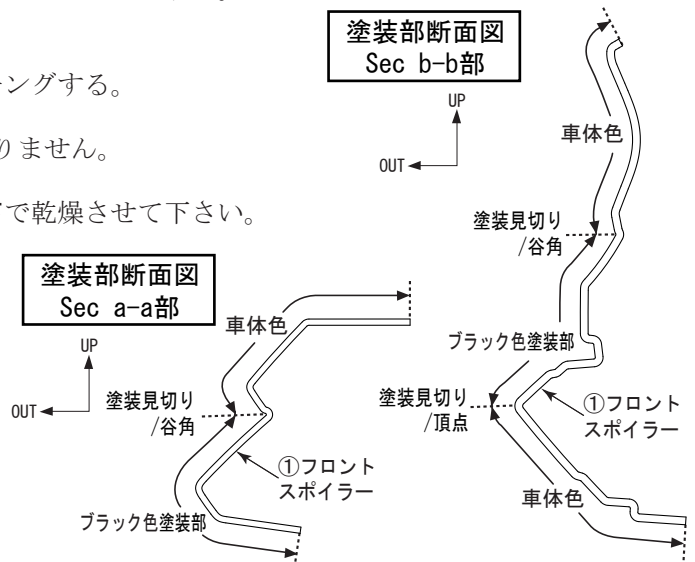
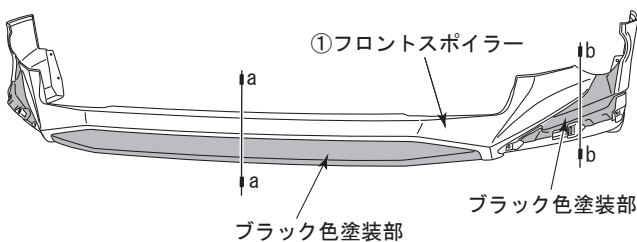
4. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。

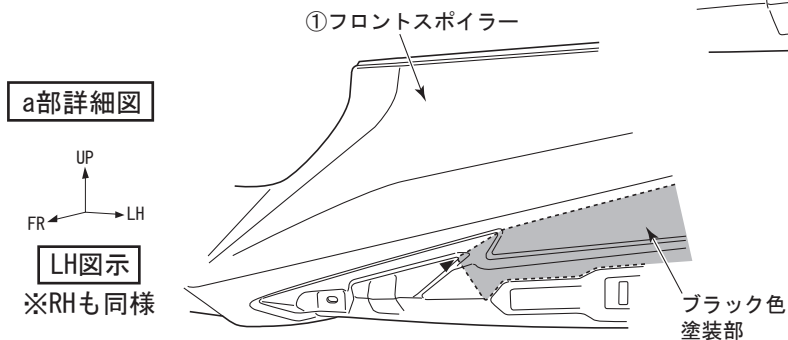
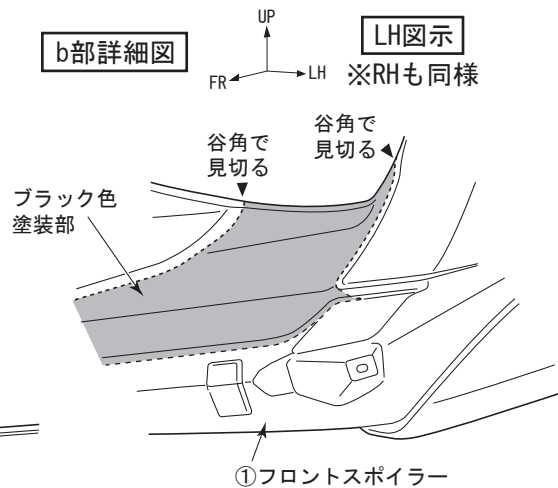
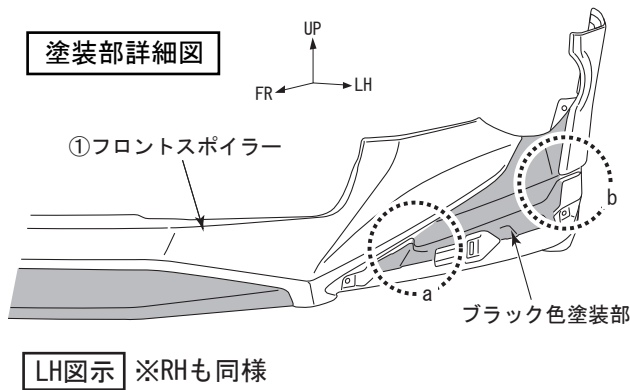
※ブラック塗装はブラック<212>で塗装して下さい。

本体塗装色がブラック<212>の際は、塗り分けはありません。

5. 乾燥

注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60°C以下で乾燥させて下さい。





(2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後⑮エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑪PACプライマー-K500を塗布する。

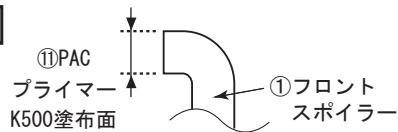


アドバイス

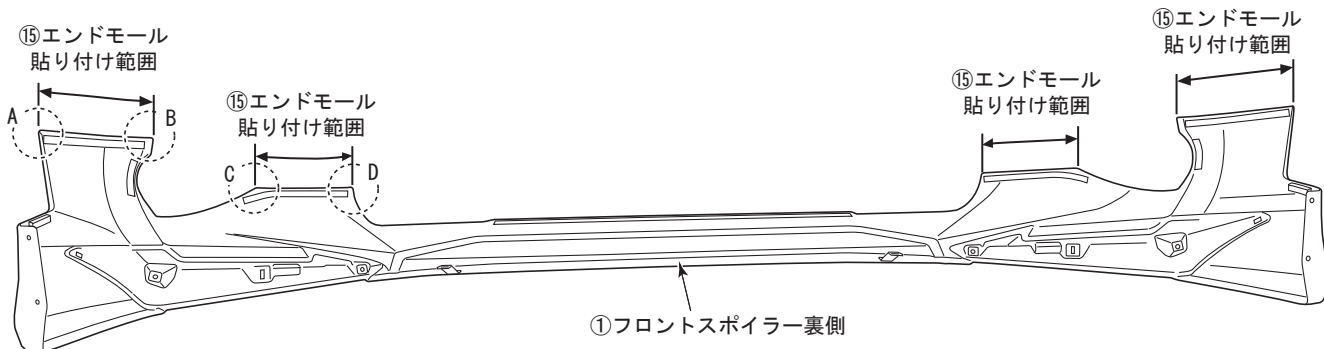
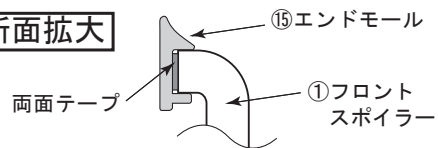
- ⑪PACプライマー-K500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑪PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑪PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑮エンドモールを貼り付ける。

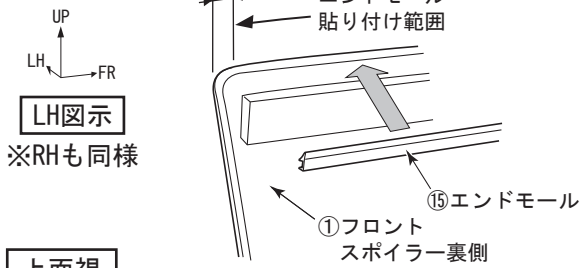
一般断面拡大



一般断面拡大

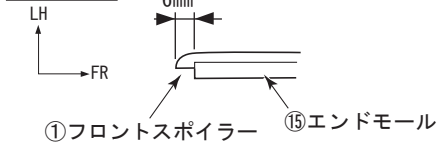


A部詳細図

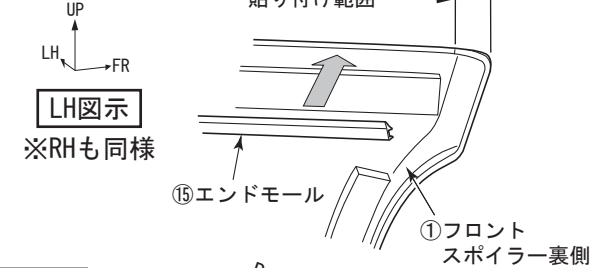


LH図示
※RHも同様

上面視

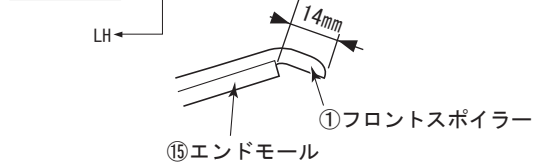


B部詳細図

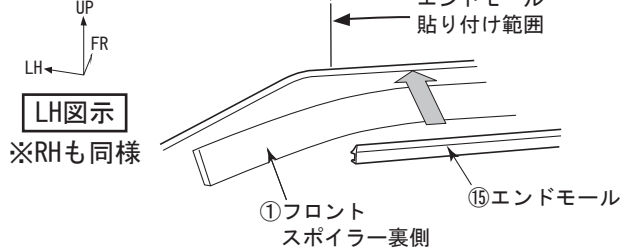


LH図示
※RHも同様

上面視

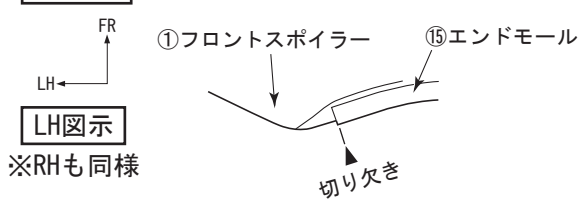


C部詳細図



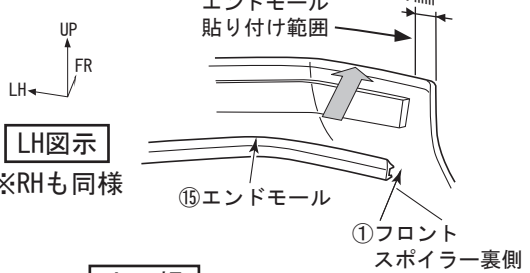
LH図示
※RHも同様

上面視



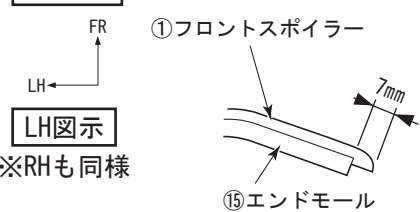
LH図示
※RHも同様

D部詳細図



LH図示
※RHも同様

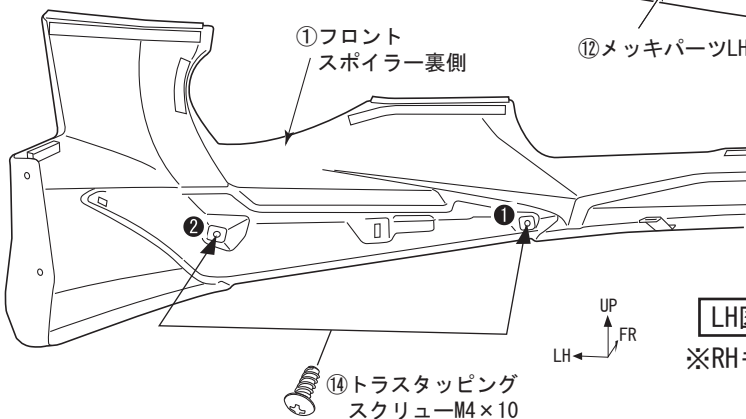
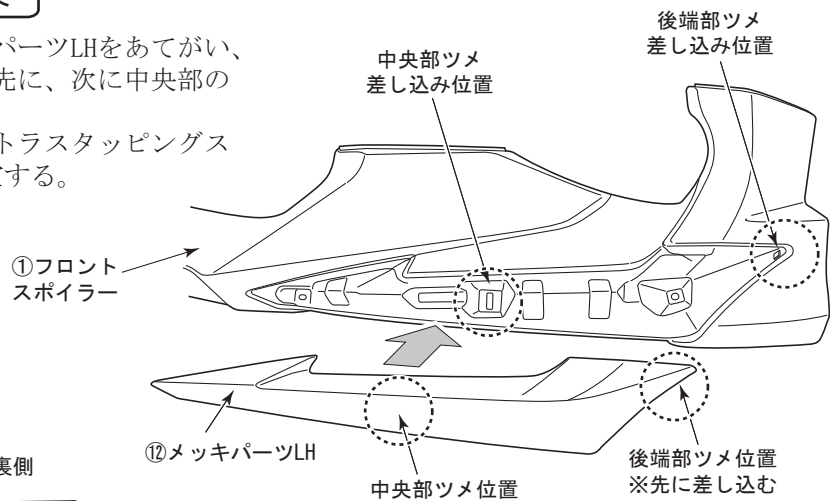
上面視



LH図示
※RHも同様

(3) メッキパーツの取り付け作業

- ①フロントスポイラーへ⑫メッキパーツLHをあてがい、⑫メッキパーツLH後端部のツメを先に、次に中央部のツメを差し込み仮固定する。
- ①フロントスポイラー裏側から⑭トラスタッピングスクリューM4×10で①②の順に固定する。
(左右各2カ所 計4カ所)

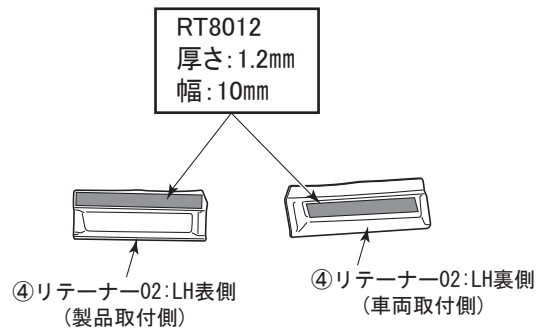
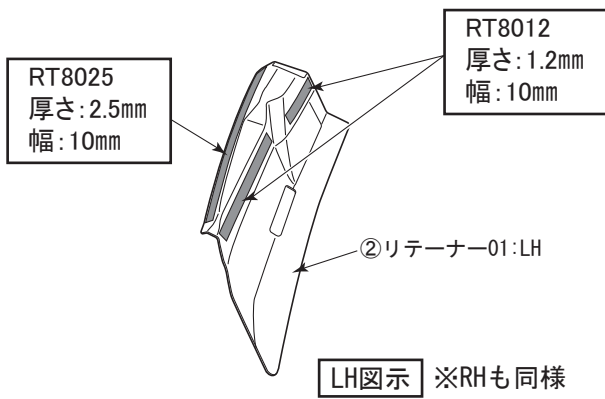
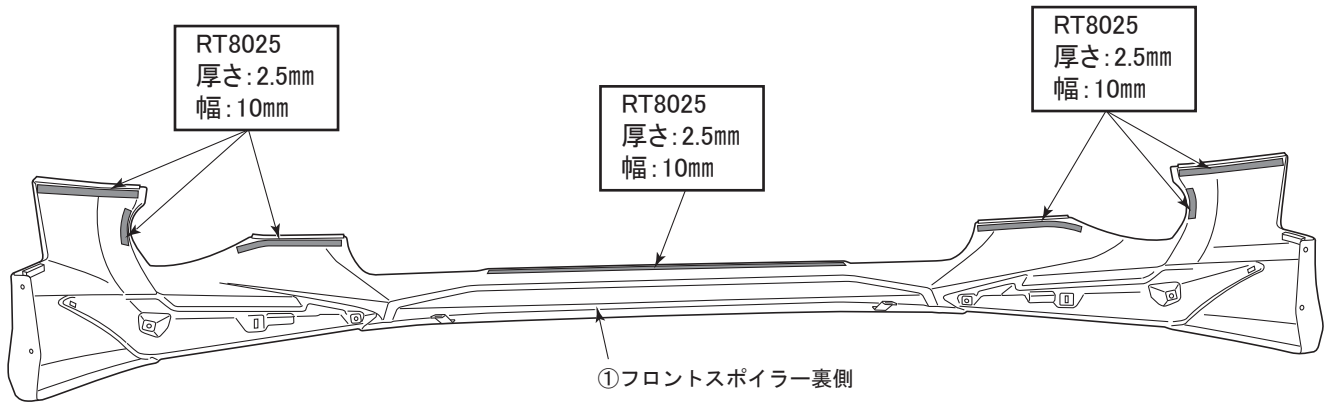


LH図示
※RHも同様

LH図示
※RHも同様

参考

1. 補修キット(品番:D2539-58810,MSD80-76H01)を使用してフロントスポイラーの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。



LH図示 ※RHも同様